【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成20年1月17日(2008.1.17)

【公開番号】特開2006-141898(P2006-141898A)
【公開日】平成18年6月8日(2006.6.8)
【年通号数】公開・登録公報2006-022
【出願番号】特願2004-339619(P2004-339619)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｂ　1/00　(2006.01)
Ａ６１Ｂ　5/07　(2006.01)
Ｇ０６Ｔ　1/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｂ　1/00　３２０Ｂ
Ａ６１Ｂ　5/07
Ｇ０６Ｔ　1/00　２００Ｂ

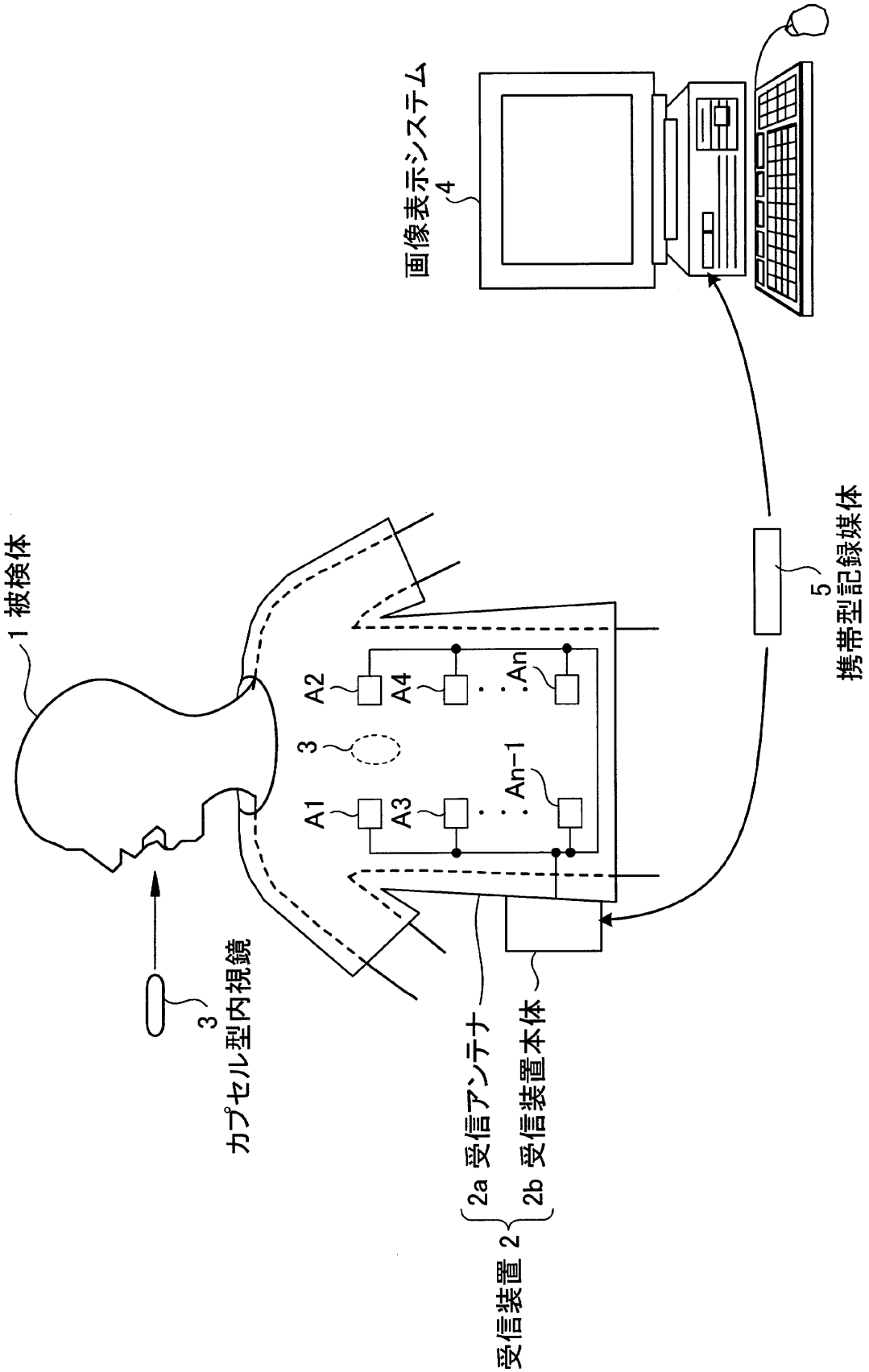
【手続補正書】
【提出日】平成19年11月22日(2007.11.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
被検体内導入装置によって撮像して得られた複数の画像データを取り込む取込手段と、
これら取り込んだ画像データそれぞれを、予め設定した所定の条件にしたがって複数のグループのうちの一つのグループへ振り分ける分割手段と、
ユーザ要求に応じて、一グループごとに振り分けられた画像データを順次表示させることができる管理手段と、
を備えることを特徴とする画像表示システム。
【請求項２】
前記分割手段が、撮像した時間或いは撮像部位にしたがって一つのグループへ振り分けるものであることを特徴とする請求項１に記載の画像表示システム。
【請求項３】
前記画像データを記録する記録手段を備えるとともに、当該記録手段が複数の画像データをグループごと記録することを特徴とする請求項１または２に記載の画像表示システム。
【請求項４】
前記管理手段が、双方向通信可能なネットワークに接続された情報処理端末に画像データを順次表示させるものであることを特徴とする請求項１，２または３に記載の画像表示システム。
【請求項５】
被検体に関するコメント情報を入力する入力手段と、
前記複数の画像データの中から選択された１以上の画像データの縮小画像と該１以上の縮小画像の位置情報と前記コメント情報とを表示する表示手段と、
前記表示手段によって表示された前記コメント情報と前記１以上の縮小画像と前記位置情報とを含む前記被検体のカルテ情報を作成する編集手段と、
を備えることを特徴とする請求項１～４のいずれか一つに記載の画像表示システム。

【請求項６】
被検体に関するコメント情報を入力する入力手段と、
前記被検体内部に導入された被検体内導入装置が撮像した複数の画像データの中から選択された１以上の画像データの縮小画像と、該１以上の縮小画像の各位置を示すタイムバーと、前記コメント情報とを表示する表示手段と、
前記表示手段によって表示された前記コメント情報と前記１以上の縮小画像と前記タイムバーとを含む前記被検体のカルテ情報を作成する編集手段と、
を備えることを特徴とする画像表示システム。
【請求項７】
前記編集手段によって作成された前記カルテ情報を記録する記録手段を備えたことを特徴とする請求項６に記載の画像表示システム。
【請求項８】
前記表示手段は、前記１以上の縮小画像に付された番号を前記タイムバー上に表示し、
前記タイムバーは、前記番号の位置によって前記１以上の縮小画像の各位置を示すことを特徴とする請求項６または７に記載の画像表示システム。
【請求項９】
被検体内導入装置によって撮像して得られた複数の画像データを取り込む取込手段と、
これら取り込んだ画像データそれぞれを、予め設定した所定の条件にしたがって複数のグループのうちの一つのグループへ振り分ける分割手段と、
ユーザ要求に応じて、一グループごとに振り分けられた画像データを順次表示させることができる管理手段と、
を備えることを特徴とするサーバ。
【請求項１０】
前記分割手段が、撮像した時間或いは撮像部位にしたがって一つのグループへ振り分けるものであることを特徴とする請求項９に記載のサーバ。
【請求項１１】
前記画像データを記録する記録手段を備えるとともに、当該記録手段が複数の画像データをグループごと記録することを特徴とする請求項９または１０に記載のサーバ。
【請求項１２】
前記管理手段が、双方向通信可能なネットワークに接続された情報処理端末に画像データを順次表示させるものであることを特徴とする請求項９～１１のいずれか一つに記載のサーバ。
【請求項１３】
被検体に関するコメント情報を入力する入力手段と、
前記被検体内部に導入された被検体内導入装置が撮像した複数の画像データの中から選択された１以上の画像データの縮小画像と、該１以上の縮小画像の各位置を示すタイムバーと、前記コメント情報とを表示する表示手段と、
前記表示手段によって表示された前記コメント情報と前記１以上の縮小画像と前記タイムバーとを含む前記被検体のカルテ情報を作成する編集手段と、
を備えることを特徴とする画像表示装置。
【請求項１４】
前記編集手段によって作成された前記カルテ情報を記録する記録手段を備えたことを特徴とする請求項１３に記載の画像表示装置。
【請求項１５】
前記表示手段は、前記１以上の縮小画像に付された番号を前記タイムバー上に表示し、
前記タイムバーは、前記番号の位置によって前記１以上の縮小画像の各位置を示すことを特徴とする請求項１３または１４に記載の画像表示装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
　また、請求項２の発明にかかる画像表示システムは、上記発明において、前記分割手段が、撮像した時間或いは撮像部位にしたがって一つのグループへ振り分けるものであることを特徴とする。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
（実施の形態１）
　図１は、無線型被検体内情報取得システムの全体構成を示す模式図である。図１において、無線型被検体内情報取得システムは、無線受信機能を有する受信装置２と、被検体１内に導入され、体腔内画像を撮像して受信装置２に対して映像信号などのデータ送信を行うカプセル型内視鏡（被検体内導入装置）３とを備える。また、無線型被検体内情報取得システムは、受信装置２が受信した映像信号に基づいて体腔内画像を表示する画像表示システム４と、受信装置２と画像表示システム４との間でデータの受け渡しを行うための携帯型記録媒体５とを備える。受信装置２は、被検体１によって着用される受信アンテナ２ａと、受信される無線信号の処理などを行う受信装置本体２ｂとを備える。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４６】
　１　被検体
　２　受信装置
　２ａ　受信アンテナ
　２ｂ　受信装置本体
　３　カプセル型内視鏡
　４　画像表示システム
　５　携帯型記録媒体
　１０　サーバ
　１１　画像取込部
　１２　制御部
　１２ａ　分割部
　１２ｂ　管理部
　１２ｃ，２２ｂ　表示制御部
　１３，２３　記録部
　１４，２１　インターフェース
　１５，２４　入力部
　１６，２５　表示部
　２０，３０　画像表示端末装置
　２２　制御部
　２２ａ　編集部
　Ｃ～Ｇ　フォルダ
　Ｐ０　カルテ情報
　Ｑ０，Ｘ０，Ｙ０，Ｚ０　ウィンドウ

Ｘ１，Ｙ１，Ｚ１　識別情報表示領域
Ｘ２，Ｙ２　観察画面表示領域
Ｘ３，Ｙ３，Ｚ４　縮小画像表示領域
Ｘ４，Ｙ４，Ｚ３　タイムバー
Ｘ５　操作ボタン
Ｘ３１　縮小画像
Ｘ４１，Ｙ４１　ブロック位置表示
Ｘ５２　リポートボタン
Ｙ１　識別情報表示領域
Ｚ２　コメント作成領域
Ｚ５　登録ボタン
【手続補正５】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図１
【補正方法】変更
【補正の内容】

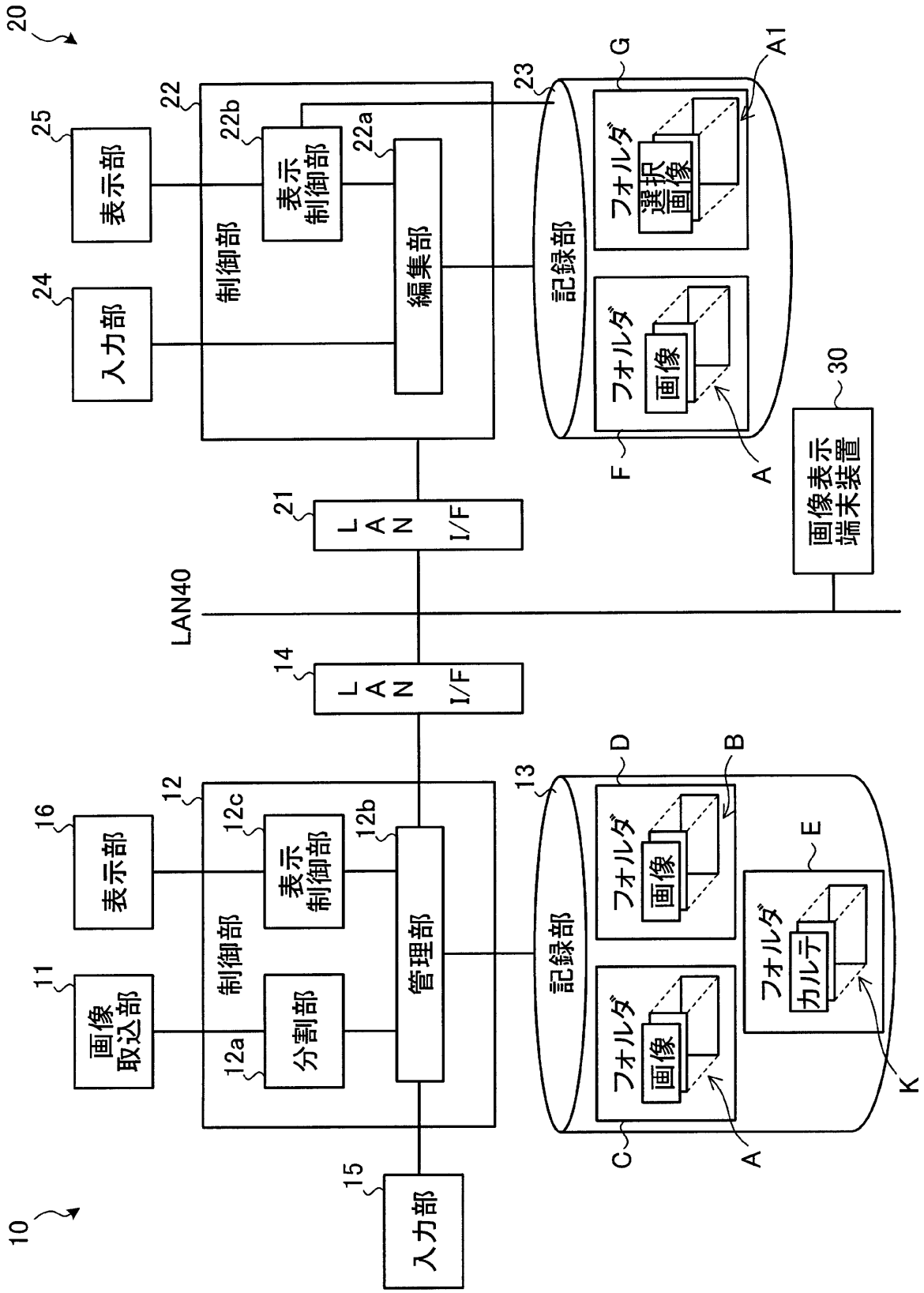
【図１】



【手続補正６】
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図３
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図３】


20
25
表示部
24
入力部
22
22b
表示制御部
22a
編集部
制御部
23
記録部
G
フォルダ
選択画像
A1
フォルダ
画像
F
A
30
画像表示端末装置
21
LAN I/F
LAN40
14
LAN I/F
16
表示部
12
12c
表示制御部
12b
11
画像取込部
制御部
分割部
管理部
12a
13
記録部
D
フォルダ
画像
B
E
フォルダ
カルテ
フォルダ
画像
C
A
K
15
入力部
10